

広
報

大洲

No.28

— おおず —

きらめき創造 大洲市
—みとめあい ささえあう 肱川流域都市—



3月28日(水)、大洲市立大和保育所の落成式が開催されました。式典終了後、新しくなった子どもみこしも披露され、屋外遊戯場には新しいスタートを祝う園児たちの元気な声が響いていました。(15ページ関連記事掲載)

5
2007

平成19年5月号

- ☆3月議会…………… P2～3
- ☆平成19年度当初予算…………… P4～5
- ☆市職員人事異動…………… P8～11
- ☆つつじまつり…………… P16
- ☆愛媛FCマッチ・シティ…………… P24

発行／大洲市役所 編集／総務課
〒795-8601 大洲市大洲690-1 ☎ 24-2111

2100 PRINTED WITH SOYINK.
広報おおずは古紙の配合100%の再生紙と環境にやさしい大豆インキを使用しています。

きらめき創造 大洲市

～みとめあい ささえあう 肱川流域都市～

活力と希望に満ちた市民生活の創造に向けて、本格的な施策の実行



平成19年大洲市議会第1回定例会が、3月7日から26日までの20日間の会期で開かれました。

今回の議会では、平成19年度大洲市一般会計当初予算などの予算関係29件、長浜都市計画事業上老松土地区画整理事業施行条例の制定などの条例関係11件、人事案件1件、その他4件のあわせて45議案がいずれも原案のとおり可決、承認されたほか、愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ、請願5件が審議されました。

人事案件

人事案件について、議会の承認を受けた人は、次のとおりです。(敬称略)

公平委員会委員

市川 武志 (松山市) [再任]

平成19年度の重点施策・目標

提案説明

自治会支援と市税等の徴収率の維持

自治会支援と市税等の徴収率の維持

組みとなったため、適切・的確な制度運用に努めます。

児童福祉

4月開園の大和保育所では、延長保育のほか市内2カ所目となる地域子育て支援センターを設置し、子育て支援の拠点として積極的な運営に努めます。

○医療水準の向上
市立大洲病院では、市民の皆さんに適切で安全な医療を提供できるように、地域の中核病院として医療水準の向上に努めます。

地域の活力を高め、市民生活の質の向上

農業

中山間地域等直接支払交付金などの支援を継続して講じるほか、新しく農地保全管理等の共同活動に対して制度が創設されたので、市内2地区で取り組むことになりました。

林業

間伐の促進や作業林道を整備するとともに、大洲産しいたけの生産振興等を支援するなど、森林の保全育成と林業経営の安定化を図ります。

水産業

櫛生漁港の一文字防波堤の整備や経営安定化への支援をします。

商工業・観光振興

企業誘致について、引き続き積極的な誘致に取り組み、地域の活性化を目指します。

環境保全の取り組みとゴミの減量化

肱川の保全

河川の水質浄化と河川環境の保全に努め、合併処理浄化槽の普及や公共下水道事業の推進を図ります。

資源循環型社会の形成

燃えるゴミの約半分を占める紙類の資源化に努めるとともに、マイバッグ推進運動を実施し、ゴミの減量化に努めます。

市民の健康増進

大洲市食育推進基本計画の策定に取り組むとともに、保健センターを拠点として市民が自主的に健康づくりに取り組めるよう啓発に努めます。

生きがいを持ちながら健康に暮らせるまちづくり

高齢者福祉

予防重視型システムへの転換など新しいサービス体系に移行する必要があるため、地域包括支援センターを設置します。

障害者福祉

障害福祉サービスが共通の制度により一元的に提供される仕

3月定例市議会

施策方針

大洲市長 大森隆雄



本市では、行政改革大綱と集中改革プランに基づき、行政改革を進めています。改革項目である補助金等の見直しについては、補助金等の審査会などにおいて、検討・審査を重ねた結果、202件の補助金等5,981万3千円の削減をすることができ、平成19年度の削減目標額を達成することができました。

また、組織のスリム化を図るため、昨年に引き続き組織の見直しを進めるとともに、一般競争入札の対象金額の見直しと予定価格の公表については、平成19年度から、対象金額を現行の設計金額15億円以上から1億5千万以上に引き下げ、予

定価格の公表については、入札前に公表する事前公表制度を導入することといたしました。

平成18年度に再編・統合を進めていた行政連絡機構等については、その体制が整い、平成19年度から新しいスタートをきることになり、また自主防災組織についても、33組織、結成率100%となり、議員各位ならびに市民の皆さんのご理解ご協力によりまして、一步一步ではありますが着実に行政改革を進めさせていたいただいています。

これらのことを踏まえ、これからの大洲市をどのように作っていくかが、私の使命だと思っています。新しい大洲市のまちづくりを的確かつ適正に遂行していくための市政指針として、昨年の9月議会で議決をいただいた「大洲市総合計画基本構想」に沿って、大洲市の未来像である「きらめき創造 大洲市くみとめあい ささえあう 肱川流域都市」を目指した、活力と希望に満ちた市民生活の創造に向けて、本格的な施策を実行に移していく年であると考えていますので、今後とも議員各位並びに市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

旧市町村ごとの観光協会について、早期の合併・統合を目指して取り組みます。

長浜海水浴場については、沖浦地区から長浜港に隣接する海岸に移転し、地域の活性化を図ります。

まちづくり交付金を活用して内堀菖蒲園の改修に着手するほか、大洲城三の丸南隅櫓と旧大洲藩主加藤家居宅跡を歴史公園として整備します。

快適な生活環境を実現するための社会基盤施設の整備

○治水対策

山鳥坂ダム建設では、ダム水源再建計画の策定など、諸問題が円滑に解決できるよう取り組むとともに、鹿野川地区における公園整備等の地域振興事業に着手します。

下流域では、河川改修にあわせた上老松地区土地区画整理事業に取り組みほか、久米川の改修については、早期完成に向け、市道の付け替え等を計画していきます。

東大洲地区の浸水区域の拡大を防止する機能を併せ持った都市公園「ふれあいパーク」の平成20年度完成を目指して、基盤整備の工事に取り掛かります。

○平野運動公園野球場改修

スコアボードや観客席の改修、フェンスやバックネットの改造を行っていますが、本年7月には、四国アイランドリーグ公式戦の開催によるこけら落としを計画しています。

○公共下水道の整備

肱北処理区は平成20年度の一部供用開始に向け、終末処理場の建設等を進めます。また平成7年から供用開始しています肱南処理区については、接続率の向上に努めるほか、使用料の見直しなど経営の健全化を図ります。

○水道事業

蔵川地区での簡易水道施設整備を進めるほか、長浜今坊浜簡易水道事業の整備に向けた基礎調査を実施します。

災害時における情報伝達や避難訓練などの災害対策

○自主防災組織

全地区での組織化を達成することができ、今後は実際の災害活動ができるよう訓練や装備などの運営を支援します。

○消防団

順次消防ポンプなどの消防設備、備品等を更新しながら整備充実をはかり、より一層の消防団の活性化に努めます。

大洲市に生まれ育って良かったと感じられる教育環境の整備

○学校教育

学校におけるいじめ等の問題に対応するため、引き続き「大洲ふれあいスクール」を設置します。また、職業意識や社会生活を正しく理解できるように「こども議会」などの体験学習を推進します。

学校の統廃合については、保護者や地域の皆さんの意見を集約し、適切な教育環境づくりを目指して、平成19年度中には結論が得られるよう努めます。

○生涯学習

図書館建設では、検討委員会の開催経費や設計業務委託料を計上し、新図書館の早期完成を目指した検討を進めます。

平成19年度からの公民館体制については、人口や面積を考慮し、27公民館から24公民館へ、18分館から19分館へ再編します。

○市民スポーツの振興

平野運動公園野球場の落成を記念して、四国アイランドリーグ公式戦を7月に開催するとともに、秋には愛媛マングリンパイレーツと市内小中学生との交流も計画しています。

また、愛媛国体の競技誘致などを通して、スポーツを活用した地域の活性化にも努めます。